

スケール感のある作品、広告写真やCM、映画などで多彩なクリエイティビティを発揮
 第一線で活躍し続け、クリエイターを魅了する写真家

瀧本幹也氏 初の大型展覧会 「CROSSOVER」開催

自身の作品に加え広告写真やCM、映画まで約300点を展示
 撮りおろしの新作も展示予定

開催期間:2018年2月23日(金)~3月14日(水)

このたび、ラフォーレミュージアム原宿では2018年2月23日(金)~3月14日(水)の期間、写真家瀧本幹也氏の初の大型展覧会「CROSSOVER」を開催いたします。

瀧本幹也氏は、自身の作品制作活動をはじめ、広告写真、グラフィック、エディトリアルワーク、コマーシャルフィルム、映画など幅広い分野の撮影で活躍する写真家です。1998年からそのキャリアをスタートさせた写真はもとより、2013年から取組み始めた映画の撮影でも、「そして父になる(2013年)」で第66回カンヌ国際映画祭コンペティション部門審査員賞を、「海街 diary(2015年)」で第39回日本アカデミー賞最優秀撮影賞を受賞。見る人の心を捉える気鋭の写真家としてますます注目を集め、日本写真界をリードしています。

ラフォーレ原宿との取組みでは、2000年代初頭から数々のアートディレクターとタッグを組み、これまでに10作以上の撮影を担当。アートディレクターとのコミュニケーションにより生まれる鮮烈な広告写真は、たびたびラフォーレ原宿の館内外を飾ってきました。

そのほか、Mr.ChildrenのCDアルバム「HOME(2007年)」 「SUPERMARKET FANTASY(2008年)」のジャケット写真、満島ひかりとチーターの共演で話題となった「カロリーメイト(2014年)」や宇多田ヒカルが6年ぶりにCM出演したことでも知られる「サントリー天然水(2017年)」のグラフィック、NHK大河ドラマ「真田丸」のビジュアルなど、その活躍は多岐にわたり、瀧本幹也氏の独特の感性で撮影された作品たちは、そのグラフィカルな構成力で、見る人々に強い印象を与え続けています。

本展では、作品、広告、CM、映画の4ジャンルをクロスオーバーする瀧本幹也氏のこれまでの活動の全貌をご覧いただけるほか、会期中にはイベント開催や本展に合わせて刊行される作品集の販売も予定しております。

瀧本幹也氏の圧倒的な作品の世界を体感していただける本展にぜひ足をお運びください。

■瀧本幹也「CROSSOVER」概要

- ・会 期:2018年2月23日(金)~3月14日(水) 11:00~21:00
- ・会 場:ラフォーレミュージアム原宿 (東京都渋谷区神宮前1丁目11番6号ラフォーレ原宿6階)
- ・入場料:無料
- ・問合せ:03-3475-0411(ラフォーレ原宿代表番号)
- ・主 催:ラフォーレ原宿
- ・企画制作:ラフォーレ原宿、瀧本幹也写真事務所
- ・会場デザイン:村山圭
- ・グラフィックデザイン:矢後直規(SIX)



報道関係者各位

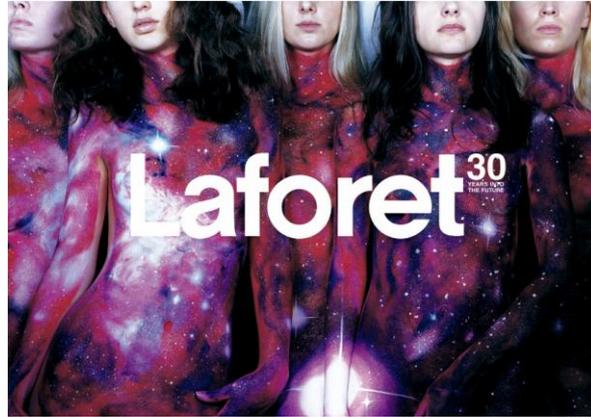
■作品画像

1.22 THU - 1.26 MON

LAFORET GRAND BAZAR



ラフォーレ原宿 (2015)



ラフォーレ原宿 30周年広告 (2008)



そして父になる (2013)



真田丸 (2016)



海街 diary (2015)



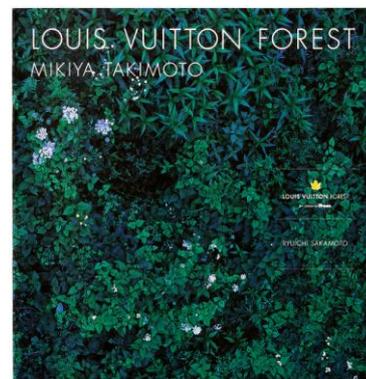
サントリー天然水(2017)



大塚製薬カロリーメイト(2014)



HOME/Mr.Children(2007)



LOUIS VUITTON FOREST(2011)



LAND SPACE(2013)

■瀧本幹也プロフィール



写真家 / 1974年愛知県生まれ。

94年より藤井保氏に師事。98年に写真家として独立し、瀧本幹也写真事務所を設立。広告写真をはじめ、グラフィック、エディトリアルワーク、自身の作品制作活動、コマーシャルフィルム、映画など幅広い分野の撮影を手がける。主な作品集に『LAND SPACE』(13)『SIGHTSEEING』(07)『BAUHAUS DESSAU』。MIKIYA TAKIMOTO』(05)などがある。また13年からは映画の撮影にも取り組む。自身初となる『そして父になる』(是枝裕和監督作品)では第66回カンヌ国際映画祭コンペティション部門審査員賞を受賞。15年『海街diary』で第39回日本アカデミー賞最優秀撮影賞を受賞。17年『三度目の殺人』が第74回ヴェネツィア国際映画祭コンペティション部門に選出された。東京ADC賞、ニューヨークADC賞 GOLD、カンヌライオンズ国際広告祭 GOLD、ACC グランプリ、日経広告賞グランプリ、ニューヨーク CLIO AWARDS GOLD、ロンドン D&AD YELLOW PENCIL など、国内外での受賞歴多数。